

## デジタル・スマートシティ構想等の中間整理について

今年度策定予定のデジタル・スマートシティ構想等について、中間整理を報告いたします。

### 1 デジタル・スマートシティ構想

デジタル・スマートシティ政策の指針として策定し、市民の皆様をはじめ多くの方々と共有し、官民共創で“デジタル・スマートシティ浜松”の実現を目指します。

本構想は、本市の最上位計画である総合計画に基づく個別計画であるとともに、デジタル活用の観点から分野横断的な取組の指針となるものです。将来像を「デジタルで“繋がる未来”を共創」とし、デジタルの力を最大限に活用し、「市民QOLの向上」と「都市の最適化」を目指します。

策定に当たりましては、「官民連携プラットフォーム」とも連携して取り組んでいます。

### 2 浜松版 MaaS 構想

MaaS を交通領域にとどまらず、市民の生活全般にかかわるテーマとして捉え進めていくにあたり、そうした考えを多くの方々と共有し、共創するため「浜松版 MaaS 構想」を策定します。

「ヒト・モノ・コトをモビリティで“繋ぐ”と、浜松の暮らしはもっとかがやく」を基本理念とし、浜松での暮らしをより豊かにし、来訪者にとっての魅力も高めていきます。

策定に当たりましては、「モビリティサービス推進コンソーシアム」とも連携して取り組んでいます。

### 3 デジタル・マーケティング戦略

市民の皆さんとのコミュニケーションや市外へのプロモーションにおいて、デジタルを活用することでより効果的に推進するため内部戦略としてデジタル・マーケティング戦略を策定します。

また、コロナ禍においては、ウイルス感染防止の観点からもコミュニケーションのデジタルシフトが求められています。

今後、当戦略の策定とともに、職員の人材育成も進め、全庁的にこうしたデジタル・マーケティングの考えを浸透させていきます。